

集団がん検診のお知らせ

保健センター ☎(93) 8300

集団がん検診とは、あらかじめ決まった日時に保健センターで行うがん検診です。希望される方は、保健センター窓口、もしくは電話でお申し込みください。

※扶桑町国民健康保険に加入している方は、一部負担金をお支払いの際に健康保険証を提示されると、無料で受診できます。

実施日	胃がん 800円 40歳以上の方	大腸がん 400円 40歳以上の方	乳がん 600円 *40歳以上の方	子宮頸がん 700円 *20歳以上の方	前立腺がん 400円 50歳以上の方	申込み
2月9日(金)	◎A	◎	◎	◎	◎	受付中
3月9日(金)	◎B	◎	◎	◎		

*胃がん検診は、A:男性、B:女性を優先的に受付しますのでご了承ください。
*乳がん検診・子宮頸がん検診については2年に1回の受診となります。
平成29年度は奇数年(和暦)生まれの方が対象となります。
(ただし、偶数年生まれの方で平成28年度未受診の方は受診できます。)

一般不妊治療費助成の申請はお済みですか

保健センター ☎(93) 8300

平成29年度分(平成29年3月から平成30年2月までの診療分が対象)の一般不妊治療費助成制度の申請期限は、平成30年3月30日(金)までです。期限を過ぎると申請できませんのでご注意ください。なお、期限が近づくとつれて窓口が混雑しますので、なるべく早めに保健センターへ申請してください。また、申請受付の際には領収書の確認などで時間を要しますので、余裕を持ってお越しいただくか、あらかじめ来所予約をお取りください。

▼対象者

- ・不妊症と診断され、一般不妊治療を受けた戸籍上の夫婦
- ・夫と妻の前年の所得の合計が730万円未満であること
- ・夫または妻のいずれか一方、又は両方が扶桑町に住所を有すること
- ・医療保険に加入していること
- ▼対象治療 産科、婦人科、産婦人科、泌尿器科、皮膚泌尿器科を標榜する医療機関で受けた、ホルモン療法や人工授精等の一般不妊治療及び検査
- ▼助成金額 自己負担額の1/2相当額(1年度当たり上限額5万円)
- ▼助成期間 助成を開始した診療日の属する月から連続した2年間
- ▼必要書類等 保健センターで配布、または、扶桑町ホームページからダウンロードしてください。

高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種はお済みですか

保健センター ☎(93) 8300

対象者には、6月頃に保健センターから案内を通知しましたが、接種はお済みですか。平成29年度の対象者は、下記の生年月日の方で過去に接種をしたことがない方です。

平成29年度の対象者

生年月日
昭和27年4月2日から昭和28年4月1日生まれの方
昭和22年4月2日から昭和23年4月1日生まれの方
昭和17年4月2日から昭和18年4月1日生まれの方
昭和12年4月2日から昭和13年4月1日生まれの方
昭和7年4月2日から昭和8年4月1日生まれの方
昭和2年4月2日から昭和3年4月1日生まれの方
大正11年4月2日から大正12年4月1日生まれの方
大正6年4月2日から大正7年4月1日生まれの方

接種日当日に60歳から64歳までの方で、心臓・腎臓・呼吸器に重い病気(身体障害者手帳1級程度)のある方、またはヒト免疫不全ウイルスによる機能障害(身体障害者手帳1級程度)のある方も対象になります。



風しんワクチン予防接種費用を助成します

保健センター ☎(93) 8300

妊娠初期の妊婦が風しんに感染した場合、胎児が風しんウイルスに感染して「先天性風しん症候群」の赤ちゃんが生まれる確率が高くなります。そこで、風しんの感染防止や先天性風しん症候群の予防のため、妊娠を予定又は希望している女性及びその夫を対象に、平成29年4月1日接種分から予防接種費用を助成しています。

※接種の必要性を風しん抗体検査で調べることをおすすめします。(注)▼対象者 妊娠を予定又は希望している女性及びその夫

※妊娠中の方は接種できません。また、風しんにかかったことがある方を除きます。

▼助成金額 接種費用の1/2(上限額5,000円)

※生活保護、町民税非課税世帯に属する方は全額無料で接種をすることができます。

▼助成回数 1回限り
▼助成方法 償還払い(払い戻し)
※医療機関で接種後、直接医療機関に費用をお支払いください。後日、保健センターで費用助成の申請をしてください。
▼必要書類 身分を証明するもの、領収書(原本)、印鑑、通帳
(事前に風しん抗体検査を受けた方は結果をお持ちください。)

ぱぱままクラス(特別編)のお知らせ

保健センター ☎(93) 8300

保健センターでは、通常のクラスに加え、土曜日にぱぱままクラス(特別編)を開催します。ぜひご参加ください。

▼日時 3月3日(土)
受付:午前8時45分
教室:午前9時から
(約3時間)

▼場所 保健センター
▼内容 お父さんの妊婦体験、育児体験、沐浴体験など
▼対象 妊娠中の方とご家族の方
▼定員 12組24名(予約制)
(2人ペアで申し込みください。)
▼申込み 2月1日(木)から電話または保健センター窓口へお申し込みください。定員になり次第締め切ります。

日程	内容	申込み・定員	場所・時間
A 2月2日(金)	分娩時の呼吸法・お父さんとできるストレッチ・母乳育児のすすめなど	随時申込み可	保健センター 受付:午後1時~ 教室:午後1時30分~ Bコースのみ 受付:午後1時35分~ 教室:午後1時50分~
B 2月8日(木)	育児体験(抱っこの仕方、おむつのかえ方)・歯科健診など	随時申込み可 定員10名	
C 3月6日(火)	沐浴(赤ちゃんのお風呂)体験など	2月1日(木)から申込み可 定員9名	
D 3月13日(火)	赤ちゃんの栄養のお話、ミルク調乳体験・貧血予防食の作り方と試食など	随時申込み可	

※お父さんが参加された場合は、どのコースでも妊婦体験を実施します。

はちまるくん日より「带状疱疹(たいじょうほうしん)」(たいじょうほうしん)

犬山扶桑歯科医師会

「带状疱疹(たいじょうほうしん)」という病気を知っていますか?神経組織の中に隠れているウイルスが、突然暴れだしてその神経の走行に沿って、痛みと皮膚に赤い発疹や小さな水ぶくれ(水ぼう)などが出来る病気です。体の中を走っているどの神経にも発症する可能性を秘めていて、胸、背中、腹、さらに顔によく出るのが特徴です。

顔のあたりでは、上あごと下あごの神経の走行に沿って帯の様に現れます。片側に現れることが多く、上下唇や舌に現れることもあります。最初は「発疹」で、次に「水ぼう」になり、それが破れると「びらん」や「潰瘍(かいよう)」に変化してゆきます。

疲労やストレスのたまった中高年層、高齢者やステロイドなど免疫抑制剤によって、抵抗力が落ちている人などが発症しやすいと言われています。

治療としては抗ウイルス薬、抗炎症薬が投与されますが、長期間放置したり、発見が遅れたりすると、治癒するのに時間がかかりますので、早期発見、早期治療が大事となります。口内炎だと思っていたものがなかなか治らない場合、带状疱疹の可能性もあるので、早期に歯科医院にかかる必要があります。